

令和3年6月1日

助成公演実施結果報告書

熊本放送文化振興財団 様

劇団 石 堀田 清



名称：劇団石50周年記念公演（復興を願って）「アルジャーノジの花束を」

日時：令和3年5月15日（土） 14：00 開演 16：45 終演

会場：熊本市民会館シアーズホーム夢ホール

人数：入場者552人（うち招待者57人） キャスト・スタッフ 60人

収支：別紙のとおり

公演について：アンケートの反応も嬉しい結果で良かったです。歴史がある劇団だけに見ごたえがあった、久しぶりに演劇らしいものを観たど実感したなどの感想がありました。

コロナ禍での開催でしたので感染予防に努め細心の注意を図り、練習のときは検温、手の消毒、マスクの着用、備品の使用前後の消毒を実施しました。当日の受付も通常の二倍の人員で対応するほか、キャスト・スタッフ全員60人PCR検査を行い全員陰性であることを確認しております。また、公演終了後二週間後にキャスト・スタッフの健康状態を確認し、保健所からの連絡もありませんでしたので、公演終了を宣言しました。今回の公演で助成金の有り難さを痛感しました。感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

「アルジャーノンに花束を」収支決算書

収入

項目	金額	説明
自己負担	73,988	会費積立金
チケット収入	1,397,354	一般2,500円×499人=1,247,500 当日券3,000×17人=51,000 ローソンチケット30人=3069,604 熊日サービス13人=29,250
広告収入	110,000	11社
寄付金	60,000	9人
助成金	1,000,000	くまもと21ファンド
	100,000	熊日文化スポーツ
	200,000	熊本県文化協会
	200,000	熊本放送文化振興財団
	100,000	熊本公德会
	400,000	三菱UFJ信託地域文化財団
	50,000	熊本演劇人協議会周年事業助成
合計	3,691,342	

支出

項目	金額	説明
謝礼・出演料	250,000	大迫、榮、桑路、石川、松岡、田川、寿咲、島崎、政木
賃金	80,200	受付、会場整理14人
使用料・賃借料	803,070	会場費、附属施設使用料、空調費 710,470円 練習会場借上料92,600円
委託料	1,794,000	舞台、看板 844,000円、照明 500,000円、音響 250,000円 ビデオ 110,000円、写真 30,000円、作曲60,000円
舞台消耗品	179,488	衣裳67,786円、小道具71,104円、メイク 40,598円
印刷製本費	126,599	チラシ5,000枚、ポスター200枚 台本印刷 パンフ800部、チケット1,000枚
通信運搬費	59,225	DM312通、申請書、はがき メディア、会館 その他切手代
保険料	70,495	著作権使用料 脚本
コロナ対策費	212,975	PCR検査キット他
広告料		
食料費	87,238	5/13夕食代 12,500円、5/14昼食代 13,000円 5/14夕食代 20,500円、5/15昼食代 29,500円 ケータリング、お茶 11,738円
事務費	28,052	コピー用紙、プリンターインク代、こりっちし料、ペグシル他
合計	3,691,342	



剧团「石」50周年記念公演 (復興を願って)

アルジャーノンに 花束を

原作 / ダニエル・キイス

脚色 / 菊池准

演出 / 堀田清

2021.5.15.(土)

14:00 <開演>

at 熊本市民会館

あらすじ

昼間はパン屋で働き、夜は精薄者センターに通う32歳のチャーリーは、幼児程度の知能しかない。

それでも、お人よしで心優しい彼は、挫けず陽気に暮らしていた。

ある日、彼の元へ夢のような話が舞い込む。

大学の偉い先生が頭を良くしてくれるというのだ。

願ってもない申し出に飛びついたチャーリーは、研究施設にて、脳外科手術で高い知能を得た白ネズミ“アルジャーノン”と出会い、奇妙な親近感を抱く。

やがて脳外科手術を受け天才になったチャーリーに新しい世界が開かれたが、それは今まで知らなかった現実の連続だった。

人間にとっての幸せとは…

友情と愛情、悲しみと憎しみ、
人生の哀歓を繊細な感性で描き出す物語。

※劇中におきまして、現在では使わない表現がなされている箇所がありますが、戯曲作成時の時代背景等を鑑みオリジナルのまま残しております。
また、当劇団に差別助長の意図はありません。

キャスト

チャーリー・ゴードン	大迫 旭洋(不思議少年)
アリス・キニアン	邑木 みほ
ニーマー教授	榮 亮一(フリー)
ストラウス博士	西山 広成
バート・セルドン	石川 雅道(劇団「市民舞台」)
看護婦ヒルダ	政木 ゆか(劇団OG)
パン屋の女主人 ドナー	飯富 美雪
ジンピイ	桑路 ススム(フリー)
ジョウ・カーブ	田川 智則(劇団OB)
フランク・ライリイ	丸山 コースケ
若い女	政木 ゆか(劇団OG)
父親 マット	松岡 勝(フリー)
母親 ローズ	井芹 誉子
妹 ノーマ	椎葉 みず穂
フェイ・リルマン	山本 真由美
ウインズロウ	島崎 三和子(劇団OG)
バーニス	政木 ゆか(劇団OG)
家主の婦人	寿咲 亜似(劇団OG)
ウェイター	浦上 健二
女性倫理委員	島崎 三和子(劇団OG)
男性倫理委員	田川 智則(劇団OB)
	桑路 ススム(フリー)
ディスコの客たち	飯富 美雪、桑路 ススム、田川 智則
	丸山 コースケ、松岡 勝、椎葉 みず穂
	島崎 三和子、政木 ゆか、寿咲 亜似

スタッフ

演出	堀田 清
演出助手	邑木 みほ
舞台監督	堀田 清
作曲・演奏	志娥 慶香
舞台美術	吉本 政弘(吉本美術)
照明	色川 伸(ステージ・ラボ)
音響	菊本 明
衣裳	山本 真由美、飯富 美雪、椎葉 みず穂
小道具	浦上 健二、丸山 コースケ、重岡 聖子
メイク	YOKO(メナード魅力健美学研究)
記録(ビデオ)	前原 祐二(ゆうじんぐスタッフ)
記録(写真)	林 竜馬
情報宣伝	井芹 誉子
宣伝美術	菊本 明
チラシオブジェ協力	造形作家 gaju
制作	小石制作所

スペシャルサンクス

劇団「市民舞台」、不思議少年、たまちゃんシスターズ

後援: 熊本市教委、県文化協会、熊日、RKK、TKU、KKT、KAB、
FMK、FM791

助成: くまもと21ファンド、県文化協会、熊日文化スポーツ基金、
熊本放送文化振興財団、熊本公徳会、熊本演劇人協議会、
三菱UFJ信託地域文化財団